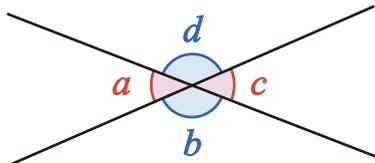


2つの直線が交わってできる対頂角

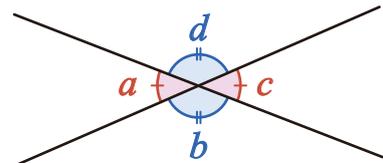
2つの直線が交わるとき、向かう合う角を^{たいちようかく}対頂角という。

次の図で、 $\angle a$ と $\angle c$ は対頂角となる。
 $\angle b$ と $\angle d$ も対頂角となる。



対頂角の性質

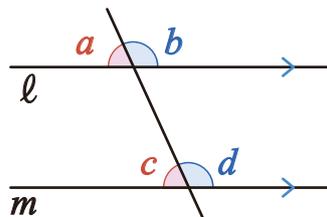
対頂角は等しくなるため、
 $\angle a = \angle c$ 、 $\angle b = \angle d$ となる。



平行線の同位角・錯角

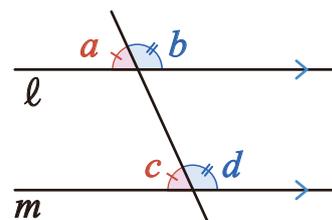
2つの平行な直線に、1つの直線が交わるとき、
それらの直線でできる^{どういかく}同位角と^{さっかく}錯角には、次の性質がある。

次の図で、 $\angle a$ と $\angle c$ は同位角となる。
 $\angle b$ と $\angle d$ も同位角となる。

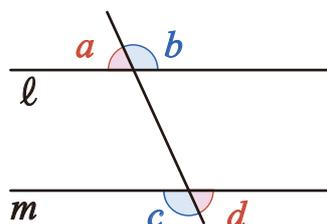


平行線の同位角の性質

2つの直線 l 、 m が平行なとき、
同位角は等しくなるため、
 $\angle a = \angle c$ 、 $\angle b = \angle d$ となる。



次の図で、 $\angle a$ と $\angle d$ は錯角となる。
 $\angle b$ と $\angle c$ も錯角となる。



平行線の錯角の性質

2つの直線 l 、 m が平行なとき、
錯角は等しくなるため、
 $\angle a = \angle d$ 、 $\angle b = \angle c$ となる。

